

アメリカの姉妹都市 ジョージア州コロンバス市 Columbus, Georgia



▼コロンバスはこんな街▼

1800年初頭に計画され、街の歴史を守り、保存しているチャタチ川沿いの街並みを擁し、また、多様な文化を持つ社会と世界規模の経済を併せ持つ産業地域で、豊かな緑とレンガ作りの建物との調和が美しい町です。

街の歴史はアメリカでは古い方で180年あまり。当初から近辺の商業中心地として発展してきました。街のサイズは大き過ぎず小さ過ぎずといったところです。

またコロンバス市は、フォートベニング基地（米軍最大の陸軍基地）の存在により、古くから国際色豊かな町として知られています。

市内にはアジア、ヨーロッパ系の地域社会が各地にあり、各国のレストラン、店舗、交流組織などが、コロンバスでの生活に多様な彩りを添えています。

日本との時差は14時間（夏時間使用時の時差は13時間）。例えば日本の正午は、コロンバスでは前日の夜10時となります。



▼コロンバス市政府▼

コロンバス市は、ジョージア州で最初の統合政府(Consolidate Government)です。1971年にマスコギー郡とコロンバス市が統合してから、この総合政府は、合理化や近代化に関心を持つ全国の自治体のモデルケースとなっています。前両政府にあった44の機構とサービスを9つの部（司法、行政、財政、選挙、公衆安全、公共事業、工業技術、地域・経済開発、公園・レクリエーション）に統合し、包括的な政府サービスを提供することに専念しています。

コロンバス市議会は、10名の議員（8名の各地区代表者と全域選出の2名）で構成されています。統合政府の長は選挙で選ばれた市長がなり、任命されるシティー・マネージャーは政府機構面や財政面を司っています。市長及び市議会議員の任期は4年です。

救急業務は、中央緊急サービス911が任務についています。警察・消防・救急は911に電話することで呼ぶことができます。



▼どんな経緯で姉妹都市に？▼



1976年8月、桐生まつり開催時に、アメリカ大使館総領事ルイス・クロッソン氏が所用のため桐生を訪問、桐生の自然環境と産業経済の実態を視察されるとともに、情緒豊かな市民性に感動され、その際姉妹都市の話が持ち上がり、同じ織物の町として発展してきたコロンバス市を紹介されました。

1977年1月コロンバス市議会で桐生市との姉妹都市提携が採択され、同年6月桐生市議会でも採択されました。

1978年、コロンバス市長代理としてA・J・マクラング議員一行が桐生を訪れ、調印式を実施し、現在にいらっています。絹の町である桐生、そして綿の町のコロンバス、ともに織物の町であり、いわば織物がとりもった姉妹都市提携です。



▼コロンバスの気候▼

コロンバスは海拔 200~500 フィート(約 60~150 メートル)に位置しています。最も降水量の多いのは 3 月と 7 月。そして 10 月と 11 月が最も乾燥する季節です。

7 月はコロンバスで最も暑い時期で、最も寒いのは 1 月です。夏は夜 9 時ごろまで明るいため、アウトドアスポーツなどは日中を避け、夕方以降に楽しむ人が多いようです。夏から秋にかけてはメキシコ湾等から発生するハリケーンの影響で雷雨となることもあります。

年平均気温は 18 度、6 月から 8 月にかけては 33 度かそれ以上、40 度を超えることもあります。冬は氷点下になることはあまりありません。



▼コロンバスの人々▼

人口 189,885 人 (2010 年統計)

・年齢別人口割合 (2010 年統計)

18 歳未満	25.6%
18 歳~24 歳	11.9%
25 歳~44 歳	29.8%
45 歳~64 歳	19.7%
65 歳以上	11.6%
※平均年齢 33 歳	

・人種別人口割合 (2010 年統計)

白人	46.3%
黒人	45.5%
ヒスパニック	6.4%
アジア	2.2%
ネイティブアメリカン	0.2%
太平洋諸島系	0.14%
その他	1.9%



・ジョージア州人口順位トップ5 (2010 年統計)

1	アトランタ	420,003 人
2	オーガスタ	195,844 人
3	コロンバス	189,885 人
4	サバンナ	136,286 人
5	アセズ	115,452 人

▼経済▼

◎コロンバスに本社を置く主要企業

AFLAC (医療保険), Carmike Cinemas (映画館運営), TSYS (決済システム), Realtree (カモフラージュ関連用品), Synovus (銀行), W.C. Bradley Co. (多角企業)

◎従業員数トップ5

フォートベニング基地: 41,462 人
 教育委員会: 6,200
 TSYS: 4,300 人
 AFLAC: 4,100 人
 市役所: 2,933 人



▼ショッピング▼

コロンバスは周辺 26 郡の商業の中心地でもあります。ピーチツリー・モール、コロンバス・パーク・クロッシング、ザ・ランディングスなどのショッピングモールをはじめ、24時間営業のショッピングセンター、個々の商店街とその選択の場は豊富です。



▼スポーツ&レクリエーション▼

主なスポーツチームとして、コロンバス・コットンマウス（プロ：アイスホッケー）、コロンバス・ライオンズ（プロ：室内フットボール）、CSUクーガーズ（コロンバス州立大学チーム：野球、バスケット、クロスカントリー、陸上、ゴルフ、テニス）があります。



また野球、ソフトボール、ゴルフ、フットボール、サッカーなどのスポーツ施設や、公園、サイクリングロード、映画館、ボーリング場、プール、劇場などのレクリエーション施設も豊富です。

コロンバス市と隣のアラバマ州フェニックス市の間を流れるチャタフチ川にあったダムを壊して作った施設「White Water Rafting」が人気で、急流下りやカヌーを楽しめます。

▼宿泊施設▼

市内各所に約 40 カ所もの宿泊施設があります



▼交通▼

市内にコロンバス空港がありますが、主に貨物便やチャーター便が利用しています。

また、公共バス路線である METRA トランジット・システム、民間のコロンバス・エアポート・シャトル・サービス（アトランタ空港間のシャトル）、その他タクシーやリムジンサービス会社が 20 社以上あります。アメリカ最大規模の長距離バスのグレイハウンドラインズのバスターミナルもあります。



▼教育▼

◎図書館 4箇所

◎コロンバスの公立学校数は下記の通りです。

- ・小学校 33校
- ・中学校 12校
- ・高校 9校
- ・大学 4校（コロンバス州立大学ほか）

他に私立や教区の学校があります。





コロナバスのユニークな教育プログラムとして、マスコギー郡教育委員会とコロナバス商工会議所とのタイアップによる「パートナーシップ・プログラム」があります。これは、各学校が1社（団体）以上の「パートナー」と提携し、質の高い教育支援体制を整えています。パートナーには、民間企業をはじめ、非営利団体、大学、専門学校、宗教団体などが名を連ねています。対象となる学校は公立・私立を問わず、小学校、中学校、高校すべての学校です。パートナーは学校に対し、教育上の支援・アドバイス・アイデアの提供等を行うことで、従業員や構成メンバーへの経験や対外的イメージ高揚の機会を得、チームワーク意識を育て、また将来の顧客や支援者の獲得というメリットが得られます。学校側にと

っては、こうした支援を受けることで、教育環境の一層の充実と質の向上といったメリットがあります。



▼医療▼

コロナバス・リージョナル・ホスピタル、セント・フランシス・ホスピタル、トクターズ・ホスピタルといった総合病院のほか、多数の医院や医療グループがほとんどすべての専門分野をカバーしています。

▼メディア▼

- ・新聞：8誌
- ・ラジオ局：FM局 24 局、AM局 10 局
- ・テレビ局：10 社

